

# 岡歯会報



## 今月のHEADLINE

巻頭言「私と選挙」

日本学校歯科医会

ポスターコンクール入賞(新見支部)

異彩なこの人「少林寺拳法く大拳士」

<p 16>

<p 21>

<p 1>

2008 **2** vol.733

岡山県歯科医師会



## 目次

巻頭言 私と選挙 .....	岡山県歯科医師会 児島支部 支部長 難波 浩夫	1
平成 19 年度 岡山県学校保健会表彰		2
Open the 理事会		2
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (42)		6
岡山県警察歯科医会 日本歯科医師会平成 19 年度警察歯科医身元確認研修会		8
社会保険部 第 20 回 社会保険部検討委員会報告		9
公衆衛生部 ホンダ健康保険組合健康診断について		10
IT 推進委員会 お知らせ		11
学術部 第 135 回学術集談会のご案内		12
報告		13
お知らせ 平成 18・19 年度日歯生涯研修事業個人カード再発行について		13
事務局よりお知らせ		13
医療管理部 医療管理 3 年計画“桃太郎プラン” 歯科医院スタッフレベルアップ講演会		14
渉外部 ご存じですか？		15
異彩なこの人 都窪支部 平松 義雄先生		16
支部モニター 都窪支部		18
吉備支部		19
新見支部		20
リレー随筆 「ビバ！マン盆栽」 西 圭（岡山支部）		22
同窓会だより		23
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		23
摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 第四回初級コース参加者募集のお知らせ		24
訃報		25
会員異動		25
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（2 月・3 月）		25
2 月の収納金		26
12 月 会の動き		26
2 月・3 月 本会の予定		27
2 月・3 月 支部の予定		28
こちら編集室		28

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「水仙を持つ少女」 作者 児島虎次郎 大正 15 年(1926)制作 (岡山県立美術館提供)



## 私 と 選 挙

岡山県歯科医師会 児島支部  
支部長 難波 浩夫

私が国政選挙に関わったのは、30年程前に当時の高田支部長の命で橋本龍太郎先生の児島選挙事務所にお手伝いに入ったのが最初でした。当初は児島歯科医師会会員の先生方の事務所詰の順番の作成とチェックが主な仕事でしたが、高田支部長と私は毎夜事務所で過ごすことになりました。以来事務所のスタッフとも顔なじみとなり、次第に仕事も選挙ごとに内部に入り込むようになり、選挙事務所が建つと同時に事務所スタッフとして事務所の撤収まで毎夜過ごすようになりました。選挙法の改正までは夕食は事務所で摂り、ほとんど家庭には10時過ぎまで帰れませんでした。お蔭さまで選挙のいろはや色々な手法を勉強出来ました。投票日が近くなるとスタッフの間で得票数の予想をします。さすがに長くやっておられる方は本当に近い数字を出してきます。私も橋本先生の最後の選挙ではかなり近い数字を出せるようになりました。こうした中、岡山県議会議員選挙に友人が立候補し事務所スタッフとして参加、参議院議員選挙に片山虎之助さんが立候補し後援会幹事として事務所に入りました。こうしている間に県歯の政治連盟の評議員、連盟評議員を永年勤めさせていただきましたが、何時も何かが違うと思っていました。それは一般の方々の国政選挙への思いと歯科医師の先生方の思いとがまるで違うことです。候補者を支持する人達はこの人を当選させ自分の思いを国政の場に生かして欲しいと必死で応援していることです。多少なりとも仕事を犠牲にし、選挙カーに随行し、ローラー作戦に、後援会名簿の獲得に、決起大会に参加と真剣に取り組んでおられます。こうした方々と選挙運動していると歯科医師会の業界代表を送る参議院議員選挙に関わる先生方の無関心が本当に残念でありませんでした。

今回、原連盟会長より副会長にと依頼された時、目前の参議院選挙が頭をよぎりました。選挙運動について私なりのやり方をOKしていただけるならお受けしますと返事をいたしました。以後は皆様ご存知のとおり活動をしてまいりました。結果石井みどり先生をあのよう素晴らしい成績で送る事が出来ました。先生方には本当に感謝いたしております。今後は連盟に未入会の先生方に御理解いただき入会していただける様に活動して参ります。

## 平成19年度 岡山県学校保健会表彰

越 宗 芳 彦 先生 (児島支部)

名木田 隆 史 先生 (倉敷支部)

國 遠 守 先生 (御津支部)

1月31日(木)岡山市「三木記念ホール」で開催された、平成19年度岡山県学校保健研修会において、学校歯科医として長年に亙るご功績に対し、上記の先生方が平成19年度岡山県学校保健会表彰を受賞されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

(受賞者名簿順)

## Open the 理事会

羅針盤

会 長 酒井 昭則



先日、岡山県歯科医師会創立百周年記念の記念誌及び記念品、約1,300を無事に送付する事が出来ました。この事業に関わった先生方の百周年にかける想

いのこもった記念品が、会員の先生方のお手元に届いたと思うと、一仕事を終え、感慨ひとしおです。

百年間、岡山県歯科医師会を支えてこられた先輩方の想いが凝縮された記念誌になっていますし、次世代にも連綿として引き継がれるべきこの組織の誇りとなれば、ありがたいと感じています。ご高覧いただき過去の歴史と伝統をご自分の中で認識していただき、明日の一步を踏み出していただければ幸いです。

…… 「過去を識り、明日を語り、今を実行する」

**平成19年度 第29回**  
**平成19年12月13日(木)**  
**18:30~21:05**

**1. 会長挨拶**

診療報酬改定は、本体が1%弱のUP、材料・薬価が1%Down。この辺りに落ち着きそうな気がします。後期高齢者医療制度、とりわけ在宅に重みをおいた診療報酬体系になると思われるので、今後どの様に取り組むか、大きな課題と思っています。

**2. 報 告**

**〔各部委員会〕**

- (1) 広報部編集委員会 12月1日(土), 11日(火)
- (2) 医事処理小委員会 12月3日(月)
- (3) 高齢者冊子作成委員会 12月3日(月)
- (4) 学術部正・副委員長会 12月5日(水)
- (5) リーフレット作成委員会 12月5日(水)
- (6) 総務部調査事業部会委員会 12月7日(金)
- (7) 社会保険部検討委員会 12月8日(土)

**〔本会関連の研修会会議等〕**

- (1) 常務理事会 11月29日(木)
- (2) 岡山県国民医療推進協議会代表者会議  
11月30日(金)
- (3) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会  
11月30日(金)
- (4) 岡山県歯科衛生図画ポスターコンクール等表彰式 12月1日(土)
- (5) 口腔ケア講演会 12月1日(土)
- (6) 大阪歯科大学岡山県同窓会懇親会  
12月1日(土)
- (7) 岡山高等歯科衛生専門学院創立50周年記念式典 12月2日(日)

- (8) 岡山地域リハビリ広域支援センター講演会等  
打合せ 12月4日(火)
- (9) 県健康対策課と打合せ 12月4日(火)
- (10) 国民医療を守る決起大会 12月5日(水)
- (11) 児島歯科医師会忘年会 12月8日(土)
- (12) 井原支部総会・忘年会 12月8日(土)
- (13) 都窪歯科医師会忘年会 12月8日(土)
- (14) 岡山大学歯学部教授会忘年会 12月10日(月)
- (15) オカツウ・中央電気と面会 12月11日(火)
- (16) 日学歯 三役会 12月12日(水)
- (17) 岡山市歯科医師会忘年会 12月12日(水)
- (18) 岡山東税務署と面会 12月13日(木)

**〔その他〕**

- (1) 検死 11月19日(月)

**〔学院報告〕**

- (1) 創立50周年記念式典・祝賀会 12月2日(日)
- (2) 臨地実習 12月12日(水)【岡山西養護学校】

**〔国保報告〕**

- (1) 平成19年度第2回理事会 12月5日(水)
- (2) 平成19年度第2回運営委員会 12月5日(水)

**3. 行事予定**

本会行事	40件
学院行事	4件

**4. 協 議**

**〔各種依頼事項〕**

- (1) 逢沢一郎年初会の開催と出席案内について  
連盟対応  
日時 平成20年1月5日(土) 15:00  
場所 ホテルグランヴィア岡山
- (2) 平成19年度「岡山県地域・職域保健連携推進協議会(第2回)」の開催と出席依頼について  
平岩理事

日時 平成20年1月10日(木) 15:00~16:30

いずれも承認

場所 ピュアリティまきび

- (3) 岡山県歯科衛生士会より新年会の開催と臨席  
依頼について

平岩・竹下・藤澤理事

日時 平成20年1月12日(土) 18:30~20:30

場所 アークホテル岡山

- (4) 平成19年度第2回「青少年問題を考え、行動  
する100人委員会」「青少年問題シンポジウム  
~今、大人の役割を考える~」の開催と出席  
依頼について

東原理事

日時 1月27日(日) 13:00~15:40

場所 岡山県立美術館ホール

- (5) 日本歯科医師会より野口英世アフリカ賞の賞  
金募金のための寄付依頼について

承認

【検討事項】

- (1) 平成20年度「あべ俊子新年互礼会」の開催と  
出席案内について

連盟対応

日時 平成20年1月14日(月) 12:00

場所 津山鶴山ホテル(鶴の間)

- (2) 「あったかファンタジー」(あかりでつなぐ  
クリスマス)開催に伴う本会所有地の利用許  
可申請について

承認

日時 12月22日(土) 16:00~20:00

場所 本会会館 玄関前辺り

- (3) 本会入会申込みについて

承認

準会員 ひぐち 樋口 まさる 将 (高梁支部)

- (4) 本会会館使用申込について

1. 日時 平成20年2月2日(土)

9:00~22:00 (開催は18:00~)

主催 岡山市歯科医師会

2. 日時 平成20年3月8日(土)

19:00~22:00

主催 松本歯科大学同窓会

5. 閉 会 (藤澤理事)

今日の視点 (鈴木聖次)

対外的には終了した100周年記念事業ですが、  
素晴らしい記念誌と歯科保健DVDが漸く完成し、  
送付先と送付方法について暫しの時間を費やし  
た。最後まで気を引き締めて有終の美を飾りた  
い。

インフルエンザが流行の兆しをみせています。  
早目のワクチン、早目の安静で気忙しい師走を乗  
り切りたいものである。

平成19年度 第30回  
平成19年12月20日(木)  
18:30~20:15

1. 会長挨拶

今年最後の理事会となりました。本年の大きな  
行事も無事に終える事が出来たのは、役員各位の  
ご尽力ならびに会員各位のご協力の賜物だと思っ  
ています。来年もよろしくお願い致します。

2. 報 告

〔各部報告〕

- (1) 学術部救急蘇生班反省会 12月15日(土)  
(2) 文化事業部会正・副委員長会 12月15日(土)  
(3) 広報部編集委員会 12月18日(火)

- (4) 社保研修会 12月18日(火)
- (5) 桃太郎プラン モニター小委員会  
12月19日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日本歯科医師会平成19年度警察歯科医身元確認研修会 12月15日(土)
- (2) 岡山県医師会主催 映画「シッコ」無料上映会 12月16日(日)
- (3) 支払基金幹事会 12月17日(月)
- (4) 支払基金幹事会意見交換会 12月17日(月)
- (5) 日学歯 研修制度委員会 12月19日(水)
- (6) 日学歯 理事会 12月19日(水)
- (7) 皆木教授と打合せ会（公衆） 12月19日(水)
- (8) 個別指導 12月20日(木)

〔学院報告〕

- (1) 教務会議 12月14日(金)
- (2) 50周年記念行事慰労会 12月18日(火)

〔国保報告〕

- (1) 会員に文書を発送（後期高齢者）

3. 行事予定

本会行事	60件
学院行事	8件
国保組合行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 平成19年度公正採用参考人権啓発経営者研修会の実施と出席依頼について

事務局対応

日時 平成20年1月23日(水) 13:30~16:00  
場所 岡山シンフォニーホール

- (2) 和気支部総会・懇親会の開催と出席依頼について

承認



日時 平成20年3月16日(日) 18:00

場所 美晴旅館

案内 本会三役, 社保担当常務理事,  
連盟理事長

- (3) 平成20年度岡山大学歯学部臨床教授等の推薦依頼について

小林理事

推薦期限 平成20年1月25日(金)

〔検討事項〕

- (1) 本会会館使用申込みについて

承認

日時 平成20年1月19日(土) 19:30~22:00

主催 UP to DATE研究会

- (2) 平成19年度岡山県補助事業等について

案内文等 修正

5. 閉 会（藤井副会長）

今日の視点（黒住正三）

平成19年も本日が最後の理事会だ。今年は全国的には参院選挙での石井議員の当選がトップニュースに挙げられる。プラスポイントだ。県歯では創立100周年の式典を無事挙行できたことがトップに挙げられるのではないだろうか。とかく暗い話題に終始したこの一年であったが、数少ないお目出度い話題だ。そろそろ谷をぬけかけたのか、それともまだまだ続くのか、風雲の歯科業界。来年は今年より増して正念場と考える。

# Monthly Dental News Review (42)

平成19年

12月 12日 (水) ▶ 次期診療報酬改定 口腔全体の疾患管理重要  
 中医協の厚労省が新管理料の設置提案  
 小委員会

14日 (金) ▶ 次期診療報酬改定 診療・支払側が意見書提出  
 中医協 歯科は初・再診料の引き  
 上げなど要望

17日 (月) ▶ 国庫負担肩代わり  
 健保連が政府案受け入れ  
 診療報酬引き上げ財源には難色  
 健康保険組合連合会は14日、理事会後に会見を開き、政府管掌健康保険（政管健保）の国庫負担を削減し、健保組合が負担を肩代わりする政府案を条件付きで受け入れると発表した。

厚労省は12日、平成20年度歯科診療報酬改定で歯周疾患指導管理料と歯科口腔衛生指導料を統廃合し、新たな管理料の設置や歯科医療安全の推進の具体的な取り組み方法を中医協診療報酬基本問題小委員会に提案した。

中医協の診療側と支払側は14日に開かれた総会で、平成20年度診療報酬改定における具体的な改定項目の意見書を提出した。歯科は、初・再診料の引き上げや技術評価の重視、医療安全に対する評価、在宅歯科医療の見直し、文書提供の見直しなどを求めた。医科は、7対1入院基本料の見直し、医療の安全管理・院内感染対策の評価、初・再診料の引き上げ、小児・産科・救急医療などを要望。

19日 (水) ▶ 診療報酬改定 本体でプラス0.38%で合意 国庫負担で歯科は25億円の増

日本歯科医師会の大久保満男会長は18日、平成20年度診療報酬改定で歯科本体0.42%の引き上げについて「プラス改定とはいえず、大変厳しい数字」との見解を発表した。

「大変厳しい数字」大久保日歯会長

舛添要一厚労相は18日午後、額賀福志郎財務相と来年度予算案の事前折衝を行い、平成20年度診療報酬改定について本体プラス0.38%することで合意した。ただ、薬価等改定でマイナス1.2%のため全体でマイナス0.82%となる。

20日 (木) ▶ 歯科保険診療 73項目の点数, 20年変化なし

小池議員……適切評価求め政府に質問書

26日 (水) ▶ 歯科医師数は9万7198人  
 厚労省 前回比で2001人増加

都道府県別歯科医師数と人口10万対歯科医師数  
 平成18年12月31日現在 (抜粋)

	総数	人口10万対	
		医療施設の従事者	医療施設の従事者
全 国	97,198	94,593	74.0
鳥 取	361	355	58.8
島 根	398	382	51.8
岡 山	1,605	1,560	79.8
広 島	2,322	2,261	78.6
山 口	930	910	61.4

歯科保険診療の73項目の保険点数が20年間、全く変化していないまま「放置」されていた。医師で、参議院議員（共産党）の小池晃氏の質問主意書に対する政府答弁で明らかになった。  
 ……（略）…  
 今回の問題について小池議員は、本紙の取材に対し「基本的技術料が据え置かれたまま20年の間放置されてきたにもかかわらず、歯科医師の多くがその事実をあまり認識していないことに注目する必要がある」と訴えた。



27日(木)▶監査・指導 返還53億4千万円  
医療機関の指定取消は36件

厚労省は12月21日、平成18年度の保険医療機関等の監査、指導による返還額が53億3814万円になると発表した。  
……(略)……  
また保険医療機関等の指定取消は36件(前年度比18件減)、保険医の登録取消は41人(13人減)に上った。同省では、18年度の特徴として、医科・調剤に対し、歯科の取消件数比率が高いことを挙げた。

平成20年

1月7日(月)▶歯科保健医療20年度予算  
普及向上で8億4200万円  
厚労省 臨床研修推進などは前年度同額

厚労省は12月25日、平成20年度歯科保健医療対策関係の予算案を発表した。19年度予算との比較で「歯科保健医療の普及向上」では3億7千万円増の8億4200万円と大幅に増えた。

8日(火)▶厚労省の中高年齢者調査  
健康維持は「食後の歯磨き」  
「良くなった」で3番目に高い割合

日頃の健康維持のために心掛けていることがあるとする団塊の世代を含む全国の中高年齢者で、健康状態が「良くなった・変わらない(よい)」の内容として「食後の歯磨き」が3番目に高い割合を占めた。厚労省が発表した第2回中高年齢者縦断調査によるもの。

10日(水)▶歯科の先進医療を保険導入  
歯周組織再生誘導など3技術  
厚労省の専門家会議が提案

厚労省の先進医療専門家会議(座長・猿田亨男慶應義塾大学名誉教授)は9日、既存の先進医療技術での歯科分野の「歯周組織再生誘導法」「接着ブリッジ欠損補綴並びに動揺歯固定」「レーザー応用による齶蝕除去・スケーリングの無痛療法」の3技術を優先的に保険導入にすべきとする案をまとめた。

11日(金)▶混合診療問題 一定のルールで運用  
厚労省 規制改革会議「第二次答申」への考え方

厚労省は昨年末の12月28日、規制改革会議が決定した「第2次答申」に対する「考え方」を発表。混合診療問題については、患者の負担が不当に拡大するおそれがあるなどとし、一定のルールを設定して運用していくことが重要との考えを改めて強調した。

# 日本歯科医師会平成19年度警察歯科医身元確認研修会

平成19年12月15日(土)午後2時から午後5時30分。新歯科医師会館1階大会議室において上記研修会に出席いたしました。前日に長崎県佐世保市で銃乱射事件があり、出席予定の種谷良二警視庁刑事局捜査第一課課長が急遽欠席の中で開催されました。

今回が初めての開催で、下記の目的・研修テーマで行われました。

**目的：** 警察歯科医は歯科医学の専門知識を持って様々な警察業務に協力するものとして、大規模災害等、有事の際には犠牲者の個人識別を主とした大きな役割が課せられている。近年、社会への貢献が認められつつあるが、未だその身分には法的な位置づけや保障制度が確立されていないのが現状である。

また、全国の警察歯科医としての機能や個々のレベルにはまだまだ地域差、個人差があることから、この格差をなくし、全国の歯科医師の誰もが警察歯科医として社会に大きく貢献できるよう、より専門性を高め、その資質向上を図ることを目的に実施するものである。

## 研修テーマ 1. 研修会開催までの経緯

日歯警察歯科医制度検討委員会委員長 塚本 亨

## 2. 警察歯科医の身分の現状

日本法歯科医学会副理事長 高橋 雅典

## 3. 警察官の検死について

警視庁刑事局捜査第一課課長補佐 竹中 淳一

## 4. 検案作業における個人識別の実務

日歯警察歯科医制度検討委員会副委員長 花岡 洋一

この研修会に出席をしたことにより自分自身の中で今までの警察歯科医会に対する知識・認識が変化し、より一層会員の協力なくしては達成できないことを痛感致しました。

来年度の警察歯科医会ブロック研修会にて報告をさせていただくことにより、結果、岡山県警察歯科医会会員がより活躍できるように思います。

(専務理事 西田宜可)

## 第20回 社会保険部検討委員会報告

平成19年12月8日(土) 15:00~18:30

### 1. 報 告

- 1) 10月, 11月新入会員 4名
- 2) 支払基金幹事会 10月22日(月), 11月26日(月) 酒井会長  
 平成19年8月診療分  
 ・前年同月対比 支払額: 99.4% 件数: 99.2%  
 ・前月対比 支払額: 96.0% 件数: 99.3%  
 平成19年9月診療分  
 ・前年同月対比 支払額: 96.7% 件数: 97.8%  
 ・前月対比 支払額: 93.8% 件数: 91.4%  
 平成19年6月診療分レセプト1件当りの平均点数  
 ・本人 岡山県 1,347.7点 全国平均 1,375.5点  
 ・家族 岡山県 1,001.1点 全国平均 1,073.3点  
 平成19年7月診療分レセプト1件当りの平均点数  
 ・本人 岡山県 1,336.3点 全国平均 1,360.3点  
 ・家族 岡山県 1,016.1点 全国平均 1,078.6点
- 3) 岡山県医療審議会医療法人部会 10月23日(火) 酒井会長
- 4) 社保研修会 10月23日(火)
- 5) 個別指導 10月25日(木) 8医療機関 薬業会館
- 6) 岡山地方社会保険医療協議会 10月30日(火), 11月27日(火) 伊丹常務理事  
 新規指定医療機関 2医療機関(10月)  
 新規指定医療機関 3医療機関(11月)
- 7) 岡山県医療費適正化推進協議会 11月1日(木) 小林 三光荘
- 8) 中国地区歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会 11月10日(土)  
 伊丹常務理事 小林 西岡 ホテルニュータナカ
- 9) 厚生労働省「共同指導」 11月21日(水), 22日(木) 薬業会館
- 10) 岡山県薬剤師会と打合せ 11月29日(木) 伊丹常務理事 西岡 田頭
- 11) 社保相談窓口報告
- 12) 支部からの質問

## 2. 行事予定

- |                             |           |       |             |
|-----------------------------|-----------|-------|-------------|
| 1) 社保研修会                    | 12月18日(火) | 20:00 |             |
| 2) 個別指導                     | 12月20日(木) | 15:00 | 4 医療機関 薬業会館 |
| 3) 第21回検討委員会                | 1月12日(土)  | 15:00 |             |
| 4) 新入会員社保研修会                | 1月26日(土)  | 18:00 | 対象10名       |
| 5) 中国地区歯科医師会連合会社会保険担当者連絡協議会 | 2月23日(土)  | 16:00 | 広島          |

## 3. 協 議

- 1) 「保険請求のヒント」の校正  
点数アップ編, 乳幼児・小児編
- 2) 支払基金10月, 11月審査について
- 3) 国保10月, 11月審査について
- 4) 「診療報酬改定 支部講習会」について  
今回の改定講習会は各支部において開催する予定で, 日程については3月26日以降に各検討委員と支部との間で調整して頂きます。
- 5) 審査委員・検討委員連絡協議会の日程について

## 公衆衛生部

## ホンダ健康保険組合健康診断について

**現在実施しております標記健康診断は平成20年2月29日(金)で終了となります!!**

下記につきご注意ください。

- (1) 2月分の請求につきましては**平成20年3月5日(水)必着**で事務局宛ご送付下さい。(平成20年3月6日(木)以降到着分に関しましては協力費の支払いにお時間を頂く場合がございますのでご了承下さい。)
- (2) 実施期間中の請求・提出漏れがございます場合は早急にご送付下さい。

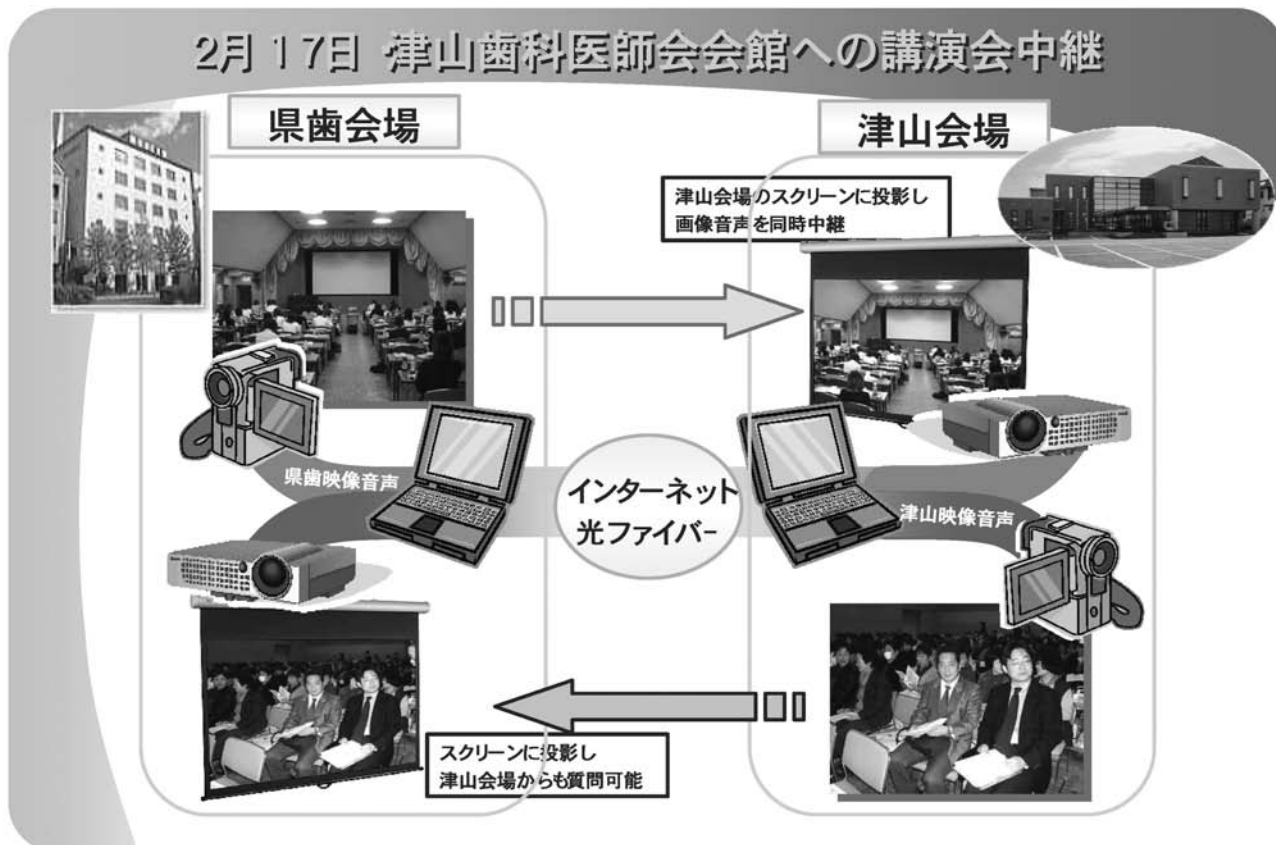
# I T 推 進 委 員 会

【メタボリックシンドロームの特定保健指導にむけての講演会】（2月17日県歯会館開催）  
をインターネット利用にて津山歯科医師会会館でも同時中継いたします。

県北や津山周辺の先生は、会場移動時間の少ない津山会場で聴講ください。

（詳細は、付録を参照下さい。）

下記、中継模式図



## 県歯ホームページアドレス変更のお知らせ

今般IT推進委員会では、より多くの情報保存や内容充実の為、アドレスを変更致しました。  
これに伴うブラウザのお気に入りやブックマークの変更を下記へお願い致します。

記

新規ホームページアドレス

<http://www.oda8020.or.jp>

会員の声

[members-voice@oda8020.or.jp](mailto:members-voice@oda8020.or.jp)

尚、会員ページのIDパスワードは変更ありません。

## 第135回学術集談会のご案内

歯牙の破折や補綴物の破損など歯科治療の予後を大きく左右する『ブラキシズム』は、頻度と程度の差こそあれ誰でもすると言われていています。今回はその原因や対応について詳しくお話していただく予定です。是非とも、多数の先生方の御参加をお待ちしております。

### 記

- 日 時 平成20年3月15日(土) 19:00~21:00  
 □ 場 所 岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

### 講演



### 「ブラキシズム—そのとらえ方と対応」

押見 一 先生

(日歯生涯研修セミナー講師、西東京市開業)

### 【抄 録】

なぜ今ブラキシズムなのか、それは毎日患者を診ている歯科医ならば解るはずである。

頻度と程度に差があるとはいえ、ブラキシズムは誰もがするのである。特殊なことではないのだ。つまり、そのことを前提にして歯科臨床をしていく、目に見えないものに左右されることを受け入れていくということである。すると口の中に起こっていることと、患者の話（生活背景）のつじつまが合ってくるのである。人はストレスがある時ブラキシズムして解消するのだ。口腔は咀嚼や嚥下や発音以外に、ストレス管理という重要な機能を担っているのである。

ブラキシズムしていることをいかに見抜くか。それには観察力と事実をそのまま受け入れるスタンスをとることが要求される。知識やそれによる先入観はいらない。このことはとても大事なことである。現実的には下顎に厚さ1.5mmのビニール製のマウスピースを食事の時以外一日中入れていれば誰でも自覚できる。

さてその対応だが、ブラキシズムをどう解釈するかによって決まってくるのだが、ストレス解消としてブラキシズムさせる咬合をつくるのはいつでも可能ではない。自己暗示法や自律訓練法でその力を弱める必要がある。さらに最も根本的なストレスへのアプローチとして患者へのカウンセリング的態度がもとめられているのではないか。患者の話を聴くいい耳になるのである。結果としてその原因となっているストレス自体を少なくするために患者自身が生活背景を振り返り、さらにそのことをストレスと感じる自分を見つめ直すチャンスにすることが肝要である。

ブラキシズムは、あるがままを受け入れた時に見えてくるものの一つとして、我々歯科医が試されているテーマなのかもしれません。

**報 告 学 術 部**

◎都道府県歯科医師会学術担当者連絡協議会

9月27日(木)新日歯会館

・20年度新日歯生涯研修事業について

◎生涯研修委員会

9月28日(金)

◎正・副委員長会

10月31日(水), 12月5日(水)

「報告・協議」

- ・19年度中国地区歯科医学大会一般講演の件
- ・19年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会の件
- ・新日歯生涯研修事業に関するアンケートの件
- ・学術集談会の件

- ・救急蘇生備品リストの件
- ・病診連携に関する件

◎救急蘇生講習班打合せ会

10月31日(水), 11月7日(水), 12月15日(土)

◎平成19年度第2回中国地区歯科医師会役員連絡協議会

第1回学術担当者連絡協議会  
11月10日(土)

◎第58回中国地区歯科医学大会

11月11日(日)

◎19年度岡山県歯科医師会救急蘇生講習会

「浅口・笠岡・小田・井原4支部合同講習会」併催  
11月17日(土)19:00~21:00 笠岡歯科技工専門学校

**お知らせ**

**平成18・19年度日歯生涯研修事業  
個人カード再発行について**

生涯研修個人カードの再発行申請は、3月5日申請分をもって終了となります。  
再発行を希望される先生は**2月末日**までに本会事務局にご連絡ください。(TEL 086-224-1255)

**事務局よりお知らせ**

事務局職員の勤務時間が

**午前10時～午後6時**

に変更になりました。

但し、当面は午前9時から電話対応を致しますが、時間帯によっては担当職員がいない場合がございますのでご了承下さい。



## 医療管理3年計画“桃太郎プラン”

～考え・実践しよう！患者満足と医院経営業績の向上～

**歯科医院スタッフレベルアップ講演会**  
**患者さんが集まる歯科医院をめざして**  
**— 医院と人をつなぐコミュニケーション —**

日 時：平成20年4月27日(日) 午前10時～午後3時(予定)

会 場：岡山県総合福祉会館 (岡山市石関町2-1)

**講 師：倉治 ななえ 先生 (クラジ歯科医院)**

&lt;プロフィール&gt;

- 1979 日本歯科大学卒業
- 1983 クラジ歯科医院開設
- 2003 Dr. NANA予防歯科研究所設立

**青木 薫 歯科衛生士 (クラジ歯科医院主任歯科衛生士)**

&lt;プロフィール&gt;

- 1991 新東京歯科衛生士学校卒業  
クラジ歯科医院勤務 現在に至る
- 2004 スウェーデンイエテボリ大学歯科衛生士研修受講
- 2006 日本歯周病学会認定歯科衛生士

**【倉治 ななえ先生から一言】**

岡山県歯会員の皆様，スタッフ(歯科衛生士，歯科助手)とご同伴でご出席下さい。

「はやるクリニックをつくるイメージアップ大作戦」(株)日本医療企画出版)を読んで講演にご参加いただくと，より一層の理解が深まると思います。

**予 告**

- 歯科医院スタッフレベルアップ講演会Part II 平成21年1月(予定)  
講 師：倉治ななえ先生，青木 薫 歯科衛生士



# ご存じですか？

## 歯科医師の往診における駐車禁止規制の除外車両について

《岡山県道路交通法施行細則 4 条の 2 (5)》

### ◎対 象

寝たきり患者往診のため使用している往診歯科診療器材を搭載した車両。

駐車禁止除外車両標章（在宅歯科往診車）の交付を受けている『往診歯科診療器材を搭載した車両』または『携帯用往診歯科診療器材搬送車両』を歯科医師が往診に使用中のとき。

※道路交通法では「訪問診療」ではなく「往診」となっております。

### ◎規制の除外場所

公安委員会が行う交通規制で駐車禁止及び時間制限駐車区間

### ◎申請手続（審査があります）

必要書類

- 申請書（申請書は所轄警察署にあります）
- 免許証の写し
- 車検証の写し
- 歯科医師免許証の写し

※必要書類を準備し、実際に診療器材一式を搭載した車両を所轄の警察署へ持ち込んで審査を受けて下さい。

出来れば、荷室が分かれた貨物車両（ワゴンタイプ）が適しています。

セダンタイプの車両の場合は、トランクに全ての器材を収納出来ることが最低の条件です。

尚、1 医療機関に 1 車両のみです。

※「駐車禁止除外指定車標章」は、後日、警察署から交付されます。

### ◎更新期間

1年毎に更新すること。

※詳細は、所轄の警察署にお問い合わせ下さい。（平日の午前 8 時30分～午後 5 時）

# 異彩 この人

平松 義雄先生 (都窪支部)

今回の都窪支部からは、前回の極真空手 東原慶和先生につづき、少林寺拳法 平松義雄先生をご紹介します。

(モニター 中田 有)

## —中国伝来の護身術— 「少林寺拳法」



岡山中央道院道場長

五段 大拳士 平松 義雄

元々、曾祖父が柔道の道場を開いていたり、父親が相撲に打ち込んでいたせいでしょうかそのDNAはすでに組み込まれていたと思われます。中学では柔道部と水泳部、高校では器械体操部に在籍し、体そのものを使って表現することを得意としていました。

私が、少林寺拳法に出会ったのは、高校一年生のときでした。そのスタイルの美しさとスピードと迫力に身震いをした鮮明な記憶が残っています。

H.18.3 朝日新聞掲載記事より 高校時代は入門がかなわなかったため、大学では入学式前から入部し、必ず練習の一時間前には体育館に行って体作りをしていた変り種でした。

少林寺拳法の起源は、今から約千五百年前に達磨<sup>だるま</sup>大師によって古代印度から中国河南省の少林寺に伝承された体と心の修養法に由来しています。つまり、少林寺の禅僧の護身練胆のために座禅と並行して修行されてきた武術が元になっています。そして、昭和初期から中国において各種の拳技を習得され、満州で悲惨な敗戦経験をされた岡山県出身で開祖の宗道<sup>そうどうしん</sup>臣禅師が、戦後日本の香川県多度津に総本山少林寺を建立されたことに始まるのです。

開祖は、戦争により道義も秩序もすたれてしまい、不正と暴力が横行する日本民族の荒廃を目の当たりにしました。真の平和のためには、慈悲心と勇気と正義感を持った「人づくり」こそが、「国づくり」の原点になると説かれてきたのです。そのために、争いや対立を否定し、相手の立場に



S.53.8 大学二年生 総本山夏合宿

なって物事を考えることのできる人間の育成をその根底に置かれたのです。しかし、不当な迫害や圧力から自分や自分の愛する者を守り、悪いことは悪いと主張するためには、胆力、気力、腕力、体力、発言力などの色々な意味での「力」の裏づけが必要となります。

少林寺拳法では、これら「力」と「愛」の相反するものの調和を基本思想としています。そして、「本当の強さ」とは相手を倒す強さではなく、よりどころとなる自己を確立することであるということをよく理解し、優しく賢い人間作りを目指そうとしているのです。人間の「質」を高めていくために、生涯をかけて「行」として取り組んでいくことが少林寺拳法の真の姿なのです。昔から、武道好きの私が、少林寺拳法に惹かれたのは、技術もさることながらこの思想に心を打たれたからであり、当然のことですが生きる指標にしています。

技術的には、まず、突き・蹴りがあります。護身の術ですので、ルールがありません。従って、金的や目をはじめとする「鍛えることのできない急所」を積極的に徹底的に狙います。また、抜き・投げ・逆・固め・締めがあります。これは、手や体、衣服をつかまれた際に相手を合理的に制圧し、瞬時に戦闘能力を奪うための独特の秘法が内在されています。

また、武器を持ったときを想定し、<sup>しゃくじょう</sup>錫杖や如意といった武器技もあります。ここ数年は、特にこの「錫杖」にかなり熱中しており、毎日ブンブンと<sup>かし</sup>重い檜の棒を振り回して鍛錬しています。

従って武技としての少林寺拳法は、突き・蹴りに対して、組み打ちに対して、物を持たれたときに対して、それぞれに対応することができる総合護身武術といえます。

さらに、「整法」と呼ばれる中国医術に基づいた整体法があります。逆技で外れた関節を整復したり、当身で気絶したのを蘇生することが代表的ですが、その他にも身体を整え、心を静めるための施術があります。練習後は、お互いに相手の体をいたわりながら体を引き伸ばし、明日への活力を養います。

現在は、道場での指導を任されていますが、いまだに自身の研鑽に興味を尽きず、少しでも未知の世界に足を踏み入れてみたいと思いながら修行に励んでいます。月に一度は、多度津の総本山にある少林寺武道専門学校にも通っています。卒業まで11年かかりますが、残り2年となりました。また、道場とは別に、同じ志を持つ拳士達と自主練習もあわせて行っており、自身の向上を図っています。

良い思い出といえば、十年前日本武道館で開催された創始五十周年記念国際大会に岡山県代表として、



H.9.7 県大会最優秀組演武（岡山武道館）



H.9.11 岡山市大会 模範演武



胸ぐらをつかまれた瞬間に投げる

四段以上の組演武に出場しました。世界連合の拳士達と全国各県の代表が一同に会した四年に一度の大きな大会でした。同率ではありましたが、三位なったことは、その後の自信にもつながっています。それにしても日本武道館の広さと天井の高さには大変驚きました。

また、娘二人も少林寺拳法の拳士であり、一時期は一緒に修行をしていました。練習の行き帰りの車中では、家庭や学校の話で盛り上がり、それが密かな楽しみでもありました。そのころ次女と組んで県大会で披露した親子演武は私が今でも大切にしている思い出です。

人間としても修行者としてもまだまだ未熟であり、日々反省の毎日です。今後、どこまでその奥義に近づくことができるか分かりませんが、引き続き探求を繰り返し、その思想と技法を深めていきたいと考えております。



錫杖（しゃくじょう）



H.10.9 親子演武（岡山県武道館）

## 支部・モニター通信

### 都窪支部

## 「第7回つくぼ・お口の健康8020フェア」 （愛の伝わる親子のコミュニケーション）開催される



11月11日(日)岡山テルサにて、県歯ブランチプロジェクト(社)岡山県歯科医師会・都窪歯科医師会主催「第7回つくぼ・お口の健康8020フェア」が開催されました。

ホールでは、8020・7025表彰の後、真鍋康二先生（都窪医師会）による口腔内細菌と生活習慣病についての講演、山本道代先生（都窪支部）による口からはじまる介護予防について講演会が行われました。また、クリスタルホールやロビーでは、都窪支部エリアの小学生による図画展示や柴田 宏先生（倉敷支部）による手品、県衛生士会による指導、栄養士会相談、バルーンショー、医師会による医療相談や骨粗しょう症検査などが行われ、約2,000人の入場者が訪れ盛会のうちに終了いたしました。

（モニター 中田 有）

## 吉備支部

## 第2回吉備路お口の健康まつり



師走の第1日曜日、12月2日に第2回吉備路お口の健康まつりを天満屋ハピータウンリブ総社店で開催しました。北風が一段と冷たくなり冬本番の訪れを予感させる朝でしたが、空は快晴で絶好のイベント日和になりました。

昨年の第1回の健康まつりでは約500名の来場者がありましたので、今回は昨年以上の来場者を目標に吉備支部公衆衛生委員を中心に準備を進めてまいりました。

会場準備、運営では、総社市役所・技工士会・歯科材料商・会員スタッフの皆さん、また会場のハピータウンリブ総社店のご協力が無事大成功を取ることができました。

会場はショッピングストア内のセントラルコートで、買物客の皆さんには目に付きやすい場所のため、すぐ入場する人、また声をかけることで興味をしめす人など様々でしたが、今回は出入口において支部会員全員でビラくばりを行い、多くのお客さんに情報を提供できたのも来場者増加には功を奏しました。会場内ではスタンプラリー方式で、お口の相談コーナー・口臭測定・RDテスト・指印象・お口の健康グッズ・スーパーボールすくいを行い、来場者には歯科関連商品の景品を用意し、たいへん喜ばれました。各ブースとも昨年以上の来場者があり、時間帯によっては長い列ができるほどで盛況でしたが、過去の経験が生かされスムーズな運営ができ、楽しく充実した1日となりました。

また、今回は新しい試みとしてマイクロスコープを用いて来場者のお子さんの歯磨き教室を行い、大型のテレビ画面に映し出される口腔内の様子がよくわかり大好評でした。

最終来場者数は、614名で昨年と比較すると2割増となりました。昨年の開催日と1ヶ月の違いで師走での開催となりましたが、たくさんの人たちに来場していただき感謝しています。

今回のイベントを通じ来場者の意見に耳を傾けると、地域の人々の健康には、私たち歯科医師が日々行なう診療以外の公衆衛生活動が重要であると再認識しました。支部で、全員参加のイベントをすると結束が強まり、世代間の距離が縮まります。先生方間の意見交換ができイベント外のメリットがあります。来年度以降もお口の健康まつりが継続し、会員の皆さんが楽しく参加でき、1人でも多くの人に来場していただけることを期待して、第3回もがんばりましょう。

最後に、ご協力いただいた関係者の皆様お疲れ様でした。

(モニター 遠藤彰治)



## 新見支部

## ～「新年互礼会」報告～

さる1月12日(土)に新見歯科医師会は毎年恒例の新年互礼会を皆生温泉「菊乃家」にて開催いたしました。前日より天気が崩れ現地集合が懸念されましたが、無事、執り行うことができました。

この日は県歯より酒井会長、藤井副会長、黒住副会長、大嶋専務理事、西田連盟理事長の5名の先生方にお越しいただき、新見支部より8名の参加となりました。

飯田支部長の挨拶に続き、酒井会長にご挨拶をいただき、昨年の会務報告や今後に向けての岡山県歯科医師会の抱負などを伺いました。

続いて、藤井副会長、黒住副会長、大嶋専務理事、西田連盟理事長に各先生の会務の状況や今後の課題などのお話を賜りました。保険点数改定やレセプトオンライン化へ向けての準備について、広域法人の改革、衆院選挙など、県歯としての対応をお話いただき、数多くの質疑応答を交わしました。

その後懇親会に移り、中納副支部長の音頭で和やかに宴が始まり、個々に膝を付き合わせて歓談が行われて、楽しいひとときを過ごすことができました。

非常に有意義な時を過ごすことができ、新見支部会員一同、これからへ向けて気持ちを一新できました。県歯から遠路お越しいただいた先生方には本当に有り難うございました。

この場をお借りしてお礼申し上げます。

(モニター 池田 正)



新見支部

～「日本学校歯科医会ポスターコンクール入賞」報告～



日本学校歯科医会主催の「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」で新見市から大谷奈央さん（思誠小4年）と山田真子さん（大佐中2年）が優秀賞に輝きました。

同コンクールは今回で30回目で大谷さん、山田さんの作品は新見市・県審査で特選を獲得し、全国審査に送られていました。

全国審査では147点の中から最優秀賞18点が選ばれました。岡山県で優秀賞に選ばれたのは小学校低学年と高学年、中学校の部で各1点でした。

「顔の色に気を付けた」という大谷さんの作品は鏡の前で歯磨きする自分と妹の姿を描いて、山田さんの作品は「予防・早期発見・早期治療が大切」というメッセージに合わせた絵を口の中から見た3枚の写真のように仕上げました。

ともに岡山市の県歯科医師会館で行われた県表彰の席上，“サプライズ”発表で全国入賞を知らされ、笑顔で喜びを表しました。

新見支部では、歯の衛生週間に「歯の衛生展」を開催しており、その際に新見市の小中学校児童生徒の「歯の衛生週間ポスターコンクール」の入選作品の展示・表彰を続けており、これまでも何度も岡山県や全国審査での入賞者を出しています。

こうしたことを励みにしてポスターコンクールを続けると共に、歯科衛生の啓蒙活動へと繋げられたらと思います。

(モニター 池田 正)



## 「ビバ！ マン盆栽」

岡山支部 西 圭

大学を卒業して12年、開業して7年が経とうとしております西です。

前々回大島先生が「ビリー・ザ・ブートキャンプ」について書かれており、前回吉田先生がお子様について書かれていましたが、2つとも私が書こうとしていた内容だけに今回は違うことを書かなくてはと思い「マン盆栽」について書かさせていただきます。

ちなみに「ビリー・ザ・ブートキャンプ」を私は6週間続けました。これはDVD中でビリー隊長が言っているように、米軍の新兵はこの訓練を6週間続けるというので私も挑戦した次第です。結果は痩せるわけではなく、体は大きくなりました。特に肩から腕にかけてごつくなりました。学生時代ラグビーをやっていたのですが、その頃に近づいたわけです。

ビリー隊長を見ればわかったはずなのに・・・。

もう1つちなみに私には1歳になる娘がいます。自分の小さい頃に酷似しているので恐ろしい限りです。名前の由来となったのはフランス人画家「クロード・モネ」ですが、フランスでは結婚という制度をとらないユニオン・リーブス（同棲）という形が急増しているそうです。先日、フランスによく行く後輩夫妻が離婚届を提出し、ユニオン・リーブスとなったそうです。将来そんなことを言い出さないか今から勝手に心配しています。

さて話はえらい脱線しましたが「マン盆栽」です。マン盆栽ですがどういうものなのかと言いますとパラダイス山元氏が考案した盆栽の鉢に木や苔の他にフィギュア（小さな人形）を立てるという芸術です。マン盆栽がTVで紹介された際には既存の盆栽愛好家から猛反発を受けたそうです。それもそのはずで邪道なんです。私がマン盆栽と出会ったのは今から5年ぐらい前で購入したマン盆栽の本がきっかけでした。その本を見ていると1つ1つ物語があり、とても興味を持ちました。その日以降、花屋やホームセンターに通い、盆栽やコケを買ってき、フィギュアを並べ始めました。通常フィギュアは鉄道模型などに使うNゲージより一回り小さいHゲージというものを使用します。

そうこうしている内にとある雑貨屋主催のマン盆栽大会が開催されると聞き、私も芸術家の祖父を持つ身として気合を入れて出展しました。結果は50数点出展中第2位でした。

その後雑誌「タウン情報誌おかやま」にも掲載されました。しかし「タウン情報誌おかやま」の方に「最新作は？」と聞かれますが、受賞以来1作品も作っていません。燃え尽きました・・・。  
受賞作品の写真を掲載しておきます。



次回は 池上 誠 先生（岡山支部）をご紹介します。



## 岡山大学歯学部同窓会 第3回リフレッシュセミナー 最新小児歯科学キャッチアップセミナー ～一日まるごと充実 小児歯科臨床～

1. 小児歯科学の変遷と未来展望  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 行動小児歯科学分野 教授 下野 勉 先生)
  2. 小児歯科診療のポイント ～小児の外傷歯の対応や齲蝕治療について～  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 行動小児歯科学分野 准教授 松村誠士 先生)
  3. キシリトールを活用した齲蝕予防 ～妊娠期から始める齲蝕原性菌の母子伝播予防～  
(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 行動小児歯科学分野 助教 仲井雪絵 先生)
  4. 時間軸からみた小児歯科診療  
(岡山大学病院 小児歯科 講師 岡崎好秀 先生)
- なお、サンスター株式会社協賛のランチョンセミナー「行政・医療の専門家・事業者連携による地域の健康づくりモデルについて」(村上悟郎氏)も行います。

日 時：平成20年3月9日(日) 10:00～16:30

会 場：岡山大学歯学部 4階 第一講義室

会 費：同窓会員 3,000円, 会員外 5,000円(昼食付き)

歯科衛生士などのスタッフ 3,000円(スタッフの方のみでも参加可能)

(なお、送料および代引き手数料として1,000円を別にいただきます。)

申し込み先：岡山大学歯学部同窓会事務局 担当 吉塚

FAX 086-234-8150

問い合わせ先：TEL 086-282-0086 メール info@hello-dc.net

担当 岡山大学歯学部同総会学術 滝川

### 医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成20年度

第 1 回 申 請 書 提出期限 4月25日(金)

事前相談用申請書 提出期限 2月29日(金)

## 摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 第四回 初級コース 参加者募集のお知らせ

近年、歯科医療従事者の中で摂食・嚥下リハビリテーションへの関心が急速な高まりを見せております。

そのような中、平成17年に『摂食・嚥下リハビリテーション従事者研修会 初級コース』が開設され、以降毎年研修会が開催されております。その結果270名の受講者の方々が摂食・嚥下リハビリテーションに関する基礎的な知識・技術を習得されました。当研修会の開催に関して関係者の方々から多くの関心・要望が寄せられていることから、第四回初級コースを開催する運びとなりました。つきましては、下記のとおりご案内申し上げます。

- 目 的：歯科医療ならびに福祉従事者に対する摂食・嚥下リハビリテーションに関する基礎的知識・技術レベルの向上、および関係者間でのネットワーク作り
- 主 催：岡山大学医学部・歯学部附属病院  
岡山県歯科医師会、岡山市内歯科医師会連合会、岡山県歯科衛生士会
- 後 援：岡山大学歯学部第2補綴同門会（鹿朋会）
- 実施機関：岡山大学医学部・歯学部附属病院 特殊歯科総合治療部、補綴科（咬合・義歯）
- 実施会場：岡山大学医学部・歯学部附属病院 歯学部棟 第一講義室
- 日 程：平成20年4月から7月 水曜日（計9回） 19：30～21：00
- 講 演：①4／9 総論（初回のみ19：00～開始） 椿原 彰夫 教授（川崎医科大学リハビリテーション科）  
皆木 省吾 教授（岡山大学病院）  
②4／23 脳の解剖・診断・障害の理解 松井 利浩 先生（高砂市民病院）  
③5／7 摂食・嚥下障害と評価 石田 瞭 先生（岡山大学病院）  
④5／14 摂食・嚥下リハビリテーションの実際 有岡 享子 先生（岡山大学病院）  
⑤5／28 食環境・ポジショニング 舟木美砂子 先生（アイ・ソネックス（株））  
⑥6／11 栄養の考え方 森光 大 先生（あいの里クリニック）  
⑦6／25 口腔ケア 松尾 敬子 先生（国立病院機構 岡山医療センター歯科）  
⑧7／9 リスク管理・胃瘻・終末期医療 梶谷 伸頭 先生（姫路第一病院）  
⑨7／23 訪問歯科における摂食・嚥下リハの実際 村内 光一 先生（尾崎開業）

\*講演内容は予定です

修了認定：修了認定試験を実施。試験結果および研修会全出席をもって修了認定とし、修了書を発行します

受講資格：摂食・嚥下リハビリテーションに従事しているか、あるいは関心のある方（定員約100名）

受講費：歯科医師会会員	無 料
歯科医師（非会員）・医師	10,000円
歯科衛生士会会員	3,000円
その他職種	5,000円

（別途資料代を各自1,000円会場受付にて頂戴いたします）

お申し込み：所定のお申し込み用紙\*に記載、捺印の上、郵送にて下記までご送付ください。

締め切り：3月10日（必着）

\*お申し込み用紙：各自所属の団体にお問い合わせ頂くか、

特殊歯科HP <http://www.dent.okayama-u.ac.jp/1sougou/Clinic.html> よりダウンロードください。

お問い合わせ・お申し込み先：岡山大学病院 特殊歯科総合治療部 第一総合診療室 担当：石田・有岡 〒700-8525 岡山市鹿田町2-5-1 Tel&Fax 086-235-6823
---



訃 報



故 白数 菊枝 先生  
 享年90才（平成19年12月14日ご逝去）  
 岡山市築港新町1丁目6-5



故 難波 一隆 先生  
 享年74才（平成19年12月18日ご逝去）  
 倉敷市茶屋町2037

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

12月末日現在 正会員数1,044名

◎新入会員

樋口 将 準会員 P67 高梁支部  
 (診) 〒716-0036 高梁市松原通2123  
 樋口歯科医院  
 TEL (0866) 22-2333  
 FAX (0866) 22-7979

◎死亡

白数 菊枝 正会員 P14 岡山支部  
 難波 一隆 正会員 P42 都窪支部

(P = 会員名簿のページ)

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

2月	3日(日)	10日(日)	11日(月・祝)	17日(日)	24日(日)	
	×	×	×	○	○	
				12:00~17:00	9:00~14:00	
3月	2日(日)	9日(日)	16日(日)	20日(木・祝)	23日(日)	30日(日)
	×	○	×	×	×	○
		12:00~17:00				9:00~16:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

## 2月の収納金

### 1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保11月診療の窓口分を含む総診療費の

$$\frac{2.8}{1000} \text{ を社保分から控除）}$$

### 2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料（平成18年支払いの窓口分を含む総診療費の  $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

### 3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（3月分）

- (2) 福祉共済負担金

## 12月 会の動き

1日	編集委員会 岡山県歯科衛生図画ポスターコンクール等表彰式 口腔ケア講演会 大阪歯科大学岡山県同窓会懇親会	11日	編集委員会 オカツウ・中央電気と面会
2日	本会学院創立50周年記念式典・祝賀会	12日	本会学院臨地実習【岡山西養護学校】 岡山市歯科医師会忘年会 日学歯三役会
3日	高齢者冊子作成委員会	13日	理事会 岡山東税務署と面会
4日	岡山地域リハビリ広域支援センター講演会等打合せ 県健康対策課と打合せ	14日	本会学院教務会議
5日	学術部正・副委員長会 リーフレット作成委員会 国民医療を守る決起大会 国保組合平成19年度第2回理事会及び第2回運営委員会	15日	日本歯科医師会平成19年度警察歯科医身元確認研修会 学術部救急蘇生班反省会 文化事業部会正・副委員長会
7日	総務部調査事業部会委員会	17日	支払基金幹事会 支払基金幹事会意見交換会
8日	社会保険部検討委員会 児島歯科医師会忘年会 井原支部総会・忘年会 都窪歯科医師会忘年会	18日	編集委員会 社保研修会 岡大歯皆木教授と打合せ会
10日	岡山大学歯学部教授会忘年会	19日	“桃太郎プラン”モニター小委員会 日学歯研修制度委員会 日学歯理事会 岡大歯皆木教授と打合せ会

20日 理事会  
編集委員会  
日歯理事会  
21日 医療管理部正・副委員長会

第3回岡山県保健医療計画策定協議会  
22日 本会・関連団体役員合同懇談会  
26日 県委託事業関連委員会

## 2月・3月 本会の予定

**2月** 1日 編集委員会  
本会・連盟合同会議  
2日 支部・本会連絡協議会  
3日 文化事業部会「スキー」  
4日 第8回えせ同和行為撃退法学習会  
5日 学術部正・副委員長会  
第3回介護給付適正化計画策定専門部  
会  
6日 日学歯平成19年度加盟団体長会  
7日 理事会  
編集委員会  
日学歯「学校歯科医研修事業」基礎研  
修会平成19年度モデル事業説明会  
保険医療関係機関連絡会議  
8日 平成19年度日本歯科医師会歯科医師青  
色申告会全国連合会評議員会  
本会学院運営協議会  
14日 理事会  
編集委員会  
16日 文化事業部会「麻雀」  
17日 メタボリックシンドロームの特定保健  
指導に向けての講演会  
19日 編集委員会  
学校歯科医研修制度委員会  
20日 歯科医師国民年金基金代議員会  
21日 理事会  
23日 本会監事会  
予算決算特別委員会

平成19年度中国地区歯科医師会連合会  
第2回社会保険担当者連絡協議会  
24日 医療管理部「“桃太郎プラン”2008講  
演会」  
28日 第6回中規模県歯科医師会連合会  
29日 第105回都道府県会長会議

**3月** 1日 編集委員会  
4日 日歯第7回議事運営特別委員会  
5日 本会学院一般一次入学試験  
6日 理事会  
編集委員会  
8日 第27回食事療法学会  
11日 本会学院教務会議  
13日 理事会  
編集委員会  
日歯代議員会  
15日 学術部「第135回学術集談会」  
16日 和気支部総会・懇親会  
18日 編集委員会  
本会学院職員会議  
22日 全国歯科医師国民健康保険組合創立30  
周年記念式典・祝賀会  
27日 理事会  
30日 第151回定時代議員会  
第119回定時総会  
31日 本会学院入学前オリエンテーション

## 2月・3月 支部の予定

2月 2日	岡山支部医療管理講習会	11日	岡山支部第23回理事会
5日	岡山支部評議員会		児島支部総会
7日	津山支部定例会		新見支部理事会
8日	児島支部理事会	13日	玉島支部役員会
12日	岡山支部第21回理事会	16日	和気支部総会・県歯公式訪問
	新見支部理事会	19日	岡山支部第95回定時総会
13日	玉野支部理事会	23日	岡山歯科技工専門学校第33回卒業式
	真庭支部理事会	25日	岡山支部第24回理事会
14日	玉島支部役員会	26日	岡山支部社保講習会
16日	児島支部学術講演会		御津支部社保講習会
17日	玉野支部ランチプロジェクト		津山支部理事会
26日	岡山支部第22回理事会		瀬戸内支部社保講習会
	津山支部理事会		新見支部社保講習会
27日	瀬戸内支部支部会	27日	岡山支部社保講習会
			赤磐支部社保講習会
			和気支部社保講習会
3月 2日	岡山歯科技工専門学校第4次入学試験		
6日	津山支部定例会、定時総会		

## \* はこちら編集室 \*

黒住 「けいたいでんわ」

和義 数年ぶりに携帯を換えました。アンテナ折れたし、部品ないし、最後は充電池から降伏の狼煙（のろし）ならぬ発煙で最新に換えました。DoCoMoのPOINTはたいて905をゲット。しかし最新技術使いこなせない（-.-;）友人いわく「ワンセグ夢中で、けいたい、でんわ」

# タマキ



なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、  
着実に年輪を刻みながら生きています。  
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。  
そこに偉大な生命の本質があるようです。

タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。  
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと  
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、  
さらなる歴史を刻んでおります。

御得意様に御満足頂くことがタマキの最大の願いです

株式会社 **玉井歯科商店**

- |                  |                                |                |                                 |
|------------------|--------------------------------|----------------|---------------------------------|
| ●〒790-0011 松山店   | 松山市千舟町8-67-8<br>☎089(941)1619  | ●〒734-0014 広島店 | 広島市南区宇品西3-1-14<br>☎082(251)1911 |
| ●〒760-0073 高松店   | 高松市栗林町3-4-1<br>☎087(831)4491   | ●〒720-0805 福山店 | 福山市御門町2-4-37<br>☎084(923)5867   |
| ●〒745-0071 徳山店   | 周南市岐山通り2-21<br>☎0834(21)0400   | ●〒700-0925 岡山店 | 岡山市大元上町12-19<br>☎086(244)3429   |
| ●〒751-0875 下関店   | 下関市秋根本町1-5-33<br>☎0832(56)0330 | ●〒690-0044 松江店 | 松江市浜乃木2-4-27<br>☎0852(27)1916   |
| ●〒683-0065 米子駐在所 | 米子市万能町89<br>☎0859(23)3108      |                |                                 |

## ■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| (有) 飯田歯科商店       | イワサキ 歯材         |
| (有) 吉川歯科商店       | (有) 木村歯科商会      |
| クロズミ             | (有) 三和歯科材料      |
| (有) 志茂歯科材料店      | (有) 鈴木歯科商店      |
| (有) 土居歯科機材商会     | (株) 東美屋歯科商店 岡山店 |
| (株) マルミ歯科商店 岡山支店 | (株) 三宅歯科商店      |
| 三宅歯科商店 東店        | 守屋歯科商店          |
| (有) 安原歯科商会       | ヤヤマデンタルサービス     |
| (株) リンケージ 藤波     |                 |

平成20年2月1日発行(毎月一回1日発行)  
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

2月号

通巻第七三三号

定価一〇〇円

編集人 中村 慶男

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市石関町一―五  
岡山県歯科医師会

(購読料は年会  
費に含まれる)

